

## 9. なにわ筋のいちよう並木 (浪速区)



### ◆所在地

浪速区幸町1丁目～浪速東3丁目

### ◆概要

大阪のイチョウ並木といえば御堂筋が有名だが、なにわ筋にも数多くのイチョウが植えられている。

長さ7kmに渡りおよそ1000本のイチョウが植えられており、浪速区はその内の約1.8kmである。(昭和34年(1959年)開通)

## 10. 南海電鉄高野線 (浪速区)

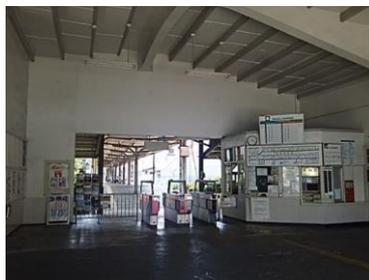


### ◆所在地

浪速区桜川3丁目～浪速西1丁目

### ◆概要

高野鉄道当時の明治33年(1900年)8月に汐見橋～堺東間が開通し、翌月に営業を開始した。汐見橋駅の当初の駅名は「道頓堀駅」だったが、駅の北側、西道頓堀川に架かっている橋の名にちなんで現在の駅名となり、大正14年3月に高野線と南海本線の連絡線ができるまで、高野山方面(高野下まで)への直通運転はすべて同駅を発着していた。その後、大阪市内の交通事情の変化などに伴って、岸里玉出駅までの折り返し運転のみとなった。



## 11. しんさくらがわ 新桜川ビル



### ◆所在地

浪速区桜川3丁目2番1号

### ◆概要

新なにわ筋と千日前通りの交差点南東にある地上4階建のビル。店舗・事務所・住居として利用されている。道路に対して扇状に広がる外観が特徴的である。

昭和33年(1958年)建築、(財)大阪府住宅協会(現・大阪府住宅供給公社)設計。

## 12. しきつまつのみや おおくにぬしじんじゃ 敷津松之宮・大國主神社



### ◆所在地

浪速区敷津西1丁目2番12号

### ◆概要

社伝によれば、「神功皇后が三韓を平定されて住吉大社に凱旋報告のため、敷津浦を航海されたとき、敷津浜に荒い波がうちよせられるのを見られ、『これから汐が満ちてはいけません』と松の木を渚に三本植え、素戔鳴尊(すさのおのみこと)をお祀りになり航海の安全を祈られたことから『松之宮』と呼ばれた」とある。敷津松之宮と“木津の大國さん”で知られる大國主神社とが相殿となっている。毎年1月9日から11日には大國まつりが行なわれ、大いに賑わっている。

また、敷津松之宮・大國主神社内には、天正14年(1586年)相模(神奈川県)で生まれ豊臣秀吉に仕え、堤防工事や新田開発に尽くした木津勘助(きづかんすけ)の銅像があり、大阪の発展に寄与した功績を称えている。



## 13. ぜっぷ なんば おおさか Zepp Namba (OSAKA)



### ◆所在地

浪速区敷津東2丁目1番39号

### ◆概要

Zepp Namba (OSAKA) は、主に音楽ライブ・イベントを開催しているライブハウスで、平成10年(1998年)に住之江区に開業した「Zepp Osaka」を平成24年(2012年)に浪速区に移転し「Zepp Namba (OSAKA)」となる。収容人数はスタンディング時が2,513人で、ステージと客席の距離が近く、アーティストとの一体感が楽しめるライブハウスである。

構造：鉄骨造  
階数：地上2階  
建築面積：2,340㎡  
延床面積：3,446㎡

## 14. おおさか きつ おろしうりしじょう 大阪木津卸売市場



### ◆所在地

浪速区敷津東2丁目2番8号

### ◆概要

300年を超える歴史を持ち、食い倒れのまち大阪の台所として食文化を支えてきた。魚介類や青果等の約150店舗が営業しており、民間の地方卸売市場としては日本最大級の規模を誇る。

平成22年(2010年)のリニューアルオープンでは、総合食品卸売店やスーパー銭湯を併設。また、毎月第2・最終土曜日は一般客向けに開放する「木津の朝市」も開催し、市民に身近な存在となっている。

その始まりは江戸時代初期の百姓市である。近世、難波村・木津村・今宮村は青果の一大産地であった。当時の青果取引は天満青果市場だけであったが、文化7年(1810年)に、大阪代官であった篠山十兵衛景義の尽力により正式に市として官許され、その後魚介類も取り扱うようになった。

また、今日では大阪を代表する今宮戎神社の「十日えびす」において、毎年1月9日に宵戎に大阪木津卸売市場から、300年来の由緒ある古式にあわせ、戎様にゆかりの深い大鯛(雌雄一対)を奉納する献鯛行事が執り行われている。

## 15. がんせんじ 願泉寺



### ◆所在地

浪速区大国2丁目2番27号

### ◆概要

小野妹子の八男、多嘉磨義持（たかまるよしもち）（法名：聖伝院永証（しょうでんいんえいしょう））が創建し、はじめは無量寿院と称していた。建てられたのは四天王寺建立のすぐあとという古刹である。京都の作庭家相阿弥（そうあみ）の作と伝えられる庭園は、大阪府名勝に指定されていて市内にあるとは思えない静寂な姿を今にとどめている。

## 16. パークスガーデン



### ◆所在地

浪速区難波中2丁目10番70号

### ◆概要

なんばパークスは平成15年(2003年)、大阪球場の跡地に「人・都市・自然のシンフォニー」をテーマとしてオープンした複合商業施設。ショッピング街、レストラン、映画館、オフィスビル「パークスタワー」などを有し、個性的な建物は、六本木ヒルズも手掛けたアメリカ人のジョン・ジャーディが設計。

「パークスガーデン」は「なんばパークス」の屋上公園で商業施設の屋上としては国内最大級の規模で、都市で自然を体験できる貴重なガーデン。国内外からの高い評価を受け、さまざまな賞や認定を受けている。

[面積]約11,500㎡



17. にほんこうげいかん  
日本工芸館



恵美須町駅

◆所在地

浪速区難波中3丁目7番6号

◆概要

日本工芸館は昭和25年(1950年)大阪市北区堂島に、戦災を免れ残存した江戸時代の米蔵を改修して開館した。

昭和35年(1960年)、開館10周年を記念して現在の場所に新築移転し、大阪府下4番目の私立博物館として登録をうけて現在に至っている。

日本工芸館は伝統的な工芸品の中の民衆的工芸品(民芸)の技術保存・育成と普及を目的とし、他の美術館、博物館とは少し趣の異なる工芸館である。また、展示されているものは長い歴史の中で、無名の工人によって日常生活用品として作られた古いもの、または、現在も作り続けられている優秀な民芸品で、世界的にも高く評価されている。

18. たかしまやひがしべっかん  
高島屋東別館



◆所在地

浪速区日本橋3丁目5番25号

◆概要

昭和12年(1937年)に松坂屋大阪店として増築完成。戦前の百貨店建築の粋が結集され、完成時は「東洋一の百貨店」と謳われた。昭和43年(1968年)高島屋が建物を取得。外観・内観ともほぼ当時のままで、平成23年(2011年)にはNHK連続テレビ小説「カーネーション」のロケ地になった。外観はルネッサンス様式を基調にしたもので、1階の開口部を連続させたアーケードや7階のワンスパンに3連アーチ、外壁の細かな装飾がついたテラコッタ、内部には大理石をふんだんに使った壁面、梁型、手摺、腰壁の装飾など、戦前期の百貨店建築の精華が残されている。

構造：鉄筋コンクリート構造  
階数：地下2階地上7階  
総面積：42,289㎡